

2019年5月21日

各位

乙金浄水場整備工事の契約のお知らせ

株式会社 NJS

当社を含む民間企業グループは、2月7日に福岡市水道局と乙金浄水場整備工事についての請負契約を締結しました。

工事の内容は、福岡市で最も古い高宮浄水場の老朽化を契機に、高宮浄水場の浄水機能を乙金浄水場へ統合するため、現在の乙金浄水場の計画浄水量 110,500m<sup>3</sup>/日を、186,000m<sup>3</sup>/日へ増強するものです。工期は2025年3月までであり、その間、既存の浄水施設を活かしながら同じ敷地内で新設・切替・撤去を繰り返す難度の高い工事です。

本施設の建設にあたっては民間事業者が持つ技術力、ノウハウや創意工夫が活かせる設計・施工一括発注方式（デザイン・ビルド方式）で発注されました。当グループでは、福岡市で最大の浄水能力となる基幹施設として、より安定した運営が可能となるよう様々な提案を行いました。

当社は主に同工事の設計を担当します。当社における水道施設設計における豊富な技術とノウハウを生かし、コンソーシアムの各企業とともに、乙金浄水場の安定的な浄水能力の確保に貢献します。

以上

本工事の概要

工事名	乙金浄水場整備工事
工事内容	高宮浄水場の浄水機能を乙金浄水場へ統合するため、現在の乙金浄水場の計画浄水量 110,500m <sup>3</sup> /日を、186,000 m <sup>3</sup> /日へ機能増強
工事期間	2019年2月～2025年3月
事業方式	設計・施工一括発注（DB：Design-Build）方式
浄水能力	計画浄水量：186,000 m <sup>3</sup> /日
契約金額	204.7億円（税込）
構成員	水道機工株式会社（代表企業）、月島機械株式会社、東芝インフラシステムズ株式会社、株式会社東京設計事務所、株式会社 NJS、大豊建設株式会社、九州総合建設株式会社

